

## 「継続は力なり」という言葉について

2023.2.03 全校朝会

「継続は力なり」とは、続けていくことの大切さを表しているそうです。

時に人は、挫折を味わうことがあると思います。挫折を味わった時には、精神的に落ち込んで、立ち直るのが難しくなり、途中であきらめてしまいたくなると思います。しかし、挫折に負けずに、努力を続けていくことで、努力の積み重ねが自分の力になり、いずれは目標を達成できるということをこの言葉は表しているそうです。さらに、人は、叶えたい夢や希望をもつことができる存在であると思いますが、特に、大きな目標やゴールを設定した人は、人の何倍も何十倍も努力が必要です。時に、断念したくなりながらも、それでも「継続」することにこだわり、執着することができれば、少しずつでも夢や希望に近づくことができるという意味ももっているとのことです。

そして、「継続は力なり」には、もう一つ、「あきらめずに取り組むこと、取り組めること、このことこそが、その人がもつ能力の一つでもある」という意味もあるとのことです。継続することは、想像以上に困難で、ただ続けていけばよいというものではなく、毎日毎日、続けるという作業は、大変な困難を伴います。「継続は力なり」とは、力量不足でも、断念せず、地道に努力することで、将来達成することができるという意味に加えて、目標に向かって取り組みを継続すること、そのことこそが才能の一つでもあることを表しているそうです。

「継続は力なり」は、英語では、「Continuity is the father of success」と言い、日本語に直訳すると、「継続は成功の父」と言うそうです。繰り返しの内容になりますが、何か行動を起こせば、失敗や挫折、そして、思うような結果が出ないことがあります。むしろ、失敗したり、思うような結果が出なかったりすることの方が多いかもかもしれません。でも、そのことを恐れ、または、面倒だと何もしなければ、何も残らず、成長や感動もありません。何かに挑戦し、そして、何かを継続した場合、たとえ失敗したり、思うような結果が出なかったりしても、挑戦した、目指すべきものに向かって努力を継続した、という前向きな気持ちやその事実が残ります。もちろん、成功という結果を得るかもしれませんが、「Failure teaches success」（失敗は成功のもと）という言葉もあります。夢や希望、志、目標など、今の自分より少しでも成長しようと高みに向かうような、何かしら目指すものをもって、何かに挑戦したり、継続したりする人であってほしいと思います。その方が、充実した幸せな人生になると思うからです。皆さんには充実した、幸せな人生を歩んでほしいと思っています。



南浜中学校70周年 継続・累積の力を創造へ